



ご家庭でのごみの出し方のお知らせ 感染症拡大防止に係るごみの処理について

ご家庭でごみを捨てる場合について、環境省より通知がありましたのでお知らせします。

特に鼻水等が付着したマスクやティッシュ等のごみを捨てる際は、次のようにして下さい。

- **ごみに直接触れない**
- **ごみ袋はしっかりしばって封をする**
- **ごみを捨てた後は手を洗う**

ごみの捨て方

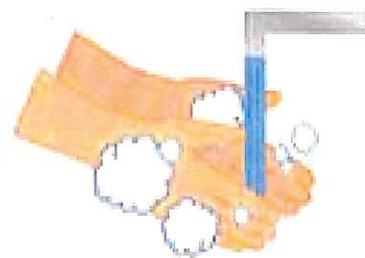
①ごみ箱にごみ袋をかぶせます。いっぱいになる前に②のとおりごみ袋をしぼって封をしましょう。



②マスク等のごみに直接触れることがないようにしっかりしばります。



③ごみを捨てた後は石鹸を使って、流水で手をよく洗いましょう。



※万一、ごみが袋の外に触れた場合は、二重にごみ袋に入れてください。

(環境省、感染症対策としてのご家庭でのごみの出し方を参考)

- 【ごみの捨て方】に沿っていただくことにより、ご家庭だけではなく、皆様が出したごみを扱う町村の職員や収集事業者の方にとっても、感染症対策として有効です。
- ごみを捨てる際は町村のルールに従うとともに、ポイ捨ては絶対にやめましょう。

裏面のごみの分別、プラ容器、生ごみの出し方を必ず守りましょう。

◆ごみの分別にご協力ください

分別すれば資源としてリサイクルできるものが、
まだまだたくさん可燃ごみとして出されています。
引き続きごみの分別にご理解とご協力をおねがいします。



◆プラ容器の出し方についてご案内します

プラマークとは



製品が入っている容器や、製品を包んである包装で、
製品を使った時に不要になるものです。そのようなプラ
スチック製の容器包装（プラ容器）には、目印に、「プラ
マーク」が付いています。

対象は、この「プラマーク」のある、容器・包装だけです。

プラマークのないものは、
全て対象外です。

絶対に黄色の指定袋には入れないでください。



汚れている「プラマーク」



汚れているとリサイクルできません。

チューブ状になったものや、レトルト容器、スナック菓子の袋など、汚れの付いているものは軽く水ですすいでから出してください。

「すすいでも汚れが落ちにくいもの」や「洗いに
くいもの」は無理をせず「燃えるごみ」として
出してください。

◆生ごみの出し方についてお願いします

生ごみは良く水切りをしてから収集に出してください。
悪臭や指定袋が破れてしまう原因になります。



◆木曽町ひのきちゃんハウスのリサイクル広場は通常とおり運営いたします。ただし、
リュース・フリーマーケットにつきましては、しばらくお休みとさせていただきます。

*ご不明な点は木曽クリーンセンターまたは、お住まいの町村役場へ確認をお願いします。
木曽広域連合ホームページでカラー版をご覧ください。 <http://www.kisoji.com/kisokoiki/>